

まつりごと 黒岩政通信

「黒岩たかひろ応援団」会報

- 新発田事務所
〒957-0053 新潟県新発田市中央町2-4-21
TEL. 0254-21-0700 FAX. 0254-21-0700
- 村上事務所
〒958-0852 新潟県村上市南町2-5-19
TEL. 0254-50-1755 FAX. 0254-50-1756
- 五泉事務所
〒959-1805 新潟県五泉市船越1-4
TEL. 0250-47-8333 FAX. 0250-47-7772
- 阿賀町事務所
〒959-4402 新潟県東蒲原郡阿賀町津川3433
TEL・FAX 0254-92-2550 (兼用)
- 国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館820号室
TEL. 03-3508-7493 FAX. 03-3508-3320

E-mail : kuroiwa-16@prontonet.ne.jp
ホームページ: <http://www.t-kuroiwa.jp>
携帯ホームページ



栗島にて

地元も 国会も 大奮闘

猛暑の中、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、この間の通常国会で私は予算委員会や法務委員会での国会質疑、そして地元での様々な活動と今までと変わらず政治に取り組んでまいりました。今回の会報では改めて、私の3つの政治信条をご紹介させていただきます。

1 『権力の濫用は許さない』
残念ながら安倍政権の暴走は続いております。森加計問題、参議院の6増法案、カジノ法案など、数の論理で様々な運営がされ、権力の濫用は国民にとって大きな不利益となっております。

2 『戦争は絶対に起こしてはならない』
両親の戦時体験からも戦争は再び起こしてはなりません。父は満州から帰る際に妹弟(妹6才、弟4才)を亡くし日本に戻ってから大変苦労しました。母も生まれた翌日には父親が召集されつらい思いをされました。世界へ目を向ければ、未だに戦争は続いています。子ども達世代の為にも戦争を絶対起こしてはならないのです。

3 『家族、友人、地域との絆を大切にする』
私は家族、友人、地域の助けでここまで生きてこられましたし、これからも私たちは支えあいながら社会生活を送っていきます。日本社会、そして国際社会においても絆はとても大切なものです。

今後も国会では引き続き無所属ではありますが、背景にはこたます多くの民意を政権に届け、少しずつでも豊かさを実感できる国づくりを目指します。

衆議院議員
黒岩宇洋 たかひろ





本会議や委員会の質問回数が全衆議院議員(465人)の中で6位です!(衆議院事務局調べ)

第196回国会(平成30年) 質問回数が多い議員一覧

*衆議院議員465人のうちの上位6人

- 1位 串田 誠一 議員(維新)
36回(本会議3回、委員会33回)
- 2位 浦野 靖人 議員(維新)
30回(本会議1回、委員会29回)
- 3位 宮本 徹 議員(共産)
27回(本会議1回、委員会26回)
- 4位 杉本 和巳 議員(維新)
27回(本会議2回、委員会25回)
- 5位 田村 貴昭 議員(共産)
25回(本会議2回、委員会23回)
- 6位 **黒岩 たかひろ** (無会)
23回(本会議1回、委員会22回)

(5月22日まで)

黒岩たかひろの質疑一覧

No.	会議名	開会日	案件
1	本会議	2月15日	総務大臣の平成30年度地方財政計画についての発言並びに地方税法等の一部を改正する法律案(内閣提出)及び地方交付税法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)の趣旨説明並びに質疑
2	予算	2月19日	平成30年度総予算
3	予算	2月20日	平成30年度総予算(集中「社会保障・人づくり革命等」)
4	予算公聴会	2月21日	平成30年度総予算
5	予算第五分科会	2月23日	平成30年度総予算
6	予算第二分科会	2月23日	平成30年度総予算
7	予算	2月26日	平成30年度総予算(集中「財務・厚生労働行政等」)
8	法務	3月23日	裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件
9	法務	3月30日	裁判所職員定員法の一部を改正する法律案(内閣提出)
10	消費者	4月 3日	消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策に関する件
11	法務	4月 4日	裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件
12	法務	4月 6日	人事訴訟法等の一部を改正する法律案(内閣提出)
13	災害対策	4月12日	災害対策に関する件
14	法務	4月13日	裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件
15	法務	4月18日	商法及び国際海上物品運送法の一部を改正する法律案(内閣提出)
16	法務	5月 9日	裁判所の司法行政、法務行政及び検察行政、国内治安、人権擁護に関する件
17	法務	5月11日	民法の一部を改正する法律案(内閣提出)
18	消費者	5月15日	消費者契約法の一部を改正する法律案(内閣提出)
19	法務	5月15日	民法の一部を改正する法律案(内閣提出)
20	法務	5月16日	民法の一部を改正する法律案(内閣提出)
21	消費者	5月17日	消費者契約法の一部を改正する法律案(内閣提出)
22	消費者	5月21日	消費者契約法の一部を改正する法律案(内閣提出)
23	法務	5月22日	民法の一部を改正する法律案(内閣提出)

(5月22日まで)



本会議に登壇



予算委はNHK中継もあります



民法一部改正法案を衆議院へ提出



カジノ法案の慎重審議を求める野党合同ヒアリング



法務委員会で質疑



ラジオ出演
政治を熱く語ります



～地元活動報告～

各地域でミニ集会



7月16日 新発田市住吉町



7月29日 新発田市大栄町

国政についての報告を行い、皆さま方から地元の事情や国政への疑問点などのご意見について要望を数多く頂きました。国へ届けるためしっかり仕事をしてまいります。

女性応援団 宇の花会 総会



ゲストに辻元清美衆議院議員

7月8日、年に一度の女性後援会宇の花会（黒岩を支える女性の会）総会が開催され、大勢の皆さまにお集まりいただきました。女性のパワーはいつの時も本当に力強く、今回も家族ともども大いに励まされました。

新潟県知事選挙



新発田市での街頭演説会(司会・黒岩)

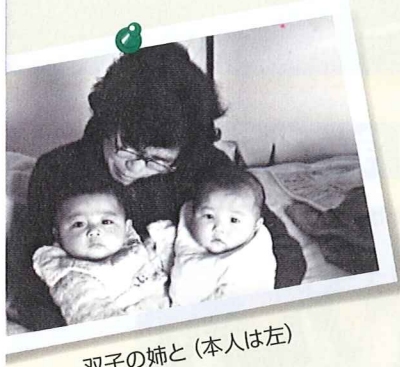


3区をくまなくまわりました

前知事の辞職に伴う新潟県知事選挙が6月10日に行われました。選挙は事実上、野党勢力が推薦した池田ちか子さん＝立憲民主党、国民民主党、共産党、自由党、社会民主党推薦＝と自民・公明両党が推薦した候補者による激しい選挙戦が繰り広げられましたが、池田ちか子さんは惜敗しました。

黒岩は現在、無所属の衆議院議員として国会で活動し、「原発ゼロ法案」の提案者になっていることから、池田さんが訴える“原発ゼロ”を実現するため、そして、子育てや教育政策の充実、県民との対話型県政を目指す池田さんを精一杯応援しました。結果は誠に残念でしたが、この国の未来を考えた場合『脱原発』を含めた主張は全く正しいもので、引き続き粘り強く皆さまに訴えていきます。

候補者名	党派名	当落	得票数
はなずみ 英世	無所属	当	546,670
池田 ちかこ	無所属	落	509,568
安中 さとし	無所属	落	45,628
得票数計			1,101,866



双子の姉と(本人は左)

黒岩 ヒストリー (第一話)



スポーツ三昧の小学校時代

皆さまは黒岩が7人兄弟姉妹の長男だとご存知でしたでしょうか?

第一話は生い立ちから小学生時代までをまずご紹介させていただきます。

1966年10月13日に双子(7分差で早く産まれた姉がいる)で生まれ、7人兄弟姉妹(4男3女)の長男です。新潟県南魚沼郡大和町(現:南魚沼市浦佐)で育ちました。

父と母は同時期に東京大学に在籍していました。父親は医学部出身で、旧大和町立浦佐診療所に勤務しており、母は理学部数学科を卒業し、旧大和町立浦佐保育所で保育士をしておりました。

浦佐幼稚園時代は真冬でも1年中、半そで半ズボンで過ごし、学校はもちろんスキー場でも半そで半ズボンで滑り皆を驚かせ

ていました。理由は自分でそうしようと決めたのです。

浦佐小学校では夏は野球部・水泳部と卓球クラブ、冬はスキー部に所属。とても活発な小学生でした。性格はとても負けず嫌いで、クラスで給食を食べ終わるのを1番になろう!と自分で決めたら初志を貫き6年間、ずっと1番に食べ終わっていたそうです。

小学校5年生(10才)からは家計を助けるため新聞配達も始めました。父母ともに町役場の職員であり、7人兄弟を育てるのは経済的にも大変だったのです。念願の初めての自転車も自分で貯めた新聞配達のアバイト代で購入しました。雪の中でも1日も遅刻・欠勤する事なく新聞配達を続けたのも自分で決めた事はやり抜くという決意があったからこそです。(文責:川久保孝子)

**新しいポスターが
出来ます!**



掲示にご協力いただける方はお近くの事務所までご連絡お願いいたします。

4 黒岩政通信 第19号



「黒岩たかひろ応援団」に是非ご入会を!

「黒岩たかひろ応援団」は黒岩たかひろの更なる飛躍を期し、会員一人ひとりがその政治活動をサポートすることを目的としております。皆様から頂いた会費は、会報の発行を含む政治活動に活用させていただいております。

また、応援団ご入会の方には優先的に地域で行われる集会、座談会のご案内をさせていただきます。今後、より充実した活動を行うためにも多くの方のご入会をお待ちしております。

【年会費】 年額 1口 5,000円より

【お振込先】

郵便局: 口座番号 00550-4-74787
口座名 「黒岩宇洋と歩む会」

銀行: 北越銀行 新発田支店
口座番号 (普) 2104899
口座名 「黒岩たかひろと歩む会」

銀行: 第四銀行 南新潟支店
口座番号 (普) 1769845
口座名 「黒岩たかひろと歩む会」



会費納入にあたっての 注意事項

1. 外国人からの政治活動に関する寄付を受け取る事はできません。
2. 本人以外の名義または匿名により政治活動に関する寄付をすることはできません。

発行元 黒岩たかひろ応援団 〒958-0852 新潟県村上市南町2-5-19